

日本臨床教育学会第10回研究大会 総会議事録（要旨）

開催日時：2020年10月4日（日）10:00～11:15

開催方法：ウェブ会議ソフト（Zoom）を用いたオンライン会議

I 議長団の選出

吉益敏文会員と田崎由子会員が選出された。

II 開催要件の確認

会員数 395 名の内、出席人数は 34 名であった。会員の過半数を満たさなかったため学会会則第 8 条第 2 項により、仮総会として実施されることとなった。

III 田中孝彦会長欠席のため、学会を代表して田中昌弥副会長から挨拶があった。

IV 報告事項

(1) 第6期役員（理事）選挙結果

山岡雅博選挙管理委員長から選挙結果の報告があった。

(2) 機関誌編集委員会

上田孝俊編集委員会委員長より、次の4点について報告があった。

1. 第9巻編集委員会の構成
2. 第8巻の発行
3. 第9巻の編集状況
4. 編集委員会の課題と要望

(3) その他の報告事項はなかった。

V 審議事項

(1) 第6期の役員体制について、渡邊由之事務局長から以下の原案が提案され、審議の結果原案通り承認された。

会 長 庄井 良信（藤女子大学）

副 会 長 池田 考司（北海道教育大学）

田中 昌弥（都留文科大学）

福井 雅英（滋賀県立大学）

事務局長 渡邊 由之（東大阪大学）

常任理事 春日井 敏之（立命館大学）

田中 孝彦（元武庫川女子大学）

監 査 田邊 実香（大阪松蔭女子大学）

根本 順子（兵庫大学）

(2) 2019 年度決算

庄井真美事務局幹事より、2019 年度の決算案について、議案書に基づいて提案され、審議の上、原案通り承認された。

(3) 2019 年度監査報告

監査の井上大樹会員より、監査報告書に基づき「適切な会計業務のもとに学会運営が行われていること」が報告され、審議の上、承認された。

(4) 2020 年度研究活動方針

はじめに、資料番号の訂正があった。(資料5→6)

渡邊由之事務局長より、2020 年度の研究活動方針案が議案に基づいて提案され、審議の上、原案通り承認された。

(5) 2020 年度予算及び 2021 年度予算

渡邊由之事務局長より、2020 年度の補正予算案及び 2021 年度の予算案について、議案書に基づいて提案され、審議の上、原案通り承認された。

なお、Zoom 等を用いた Web 会議で、学会独自のアカウントを取得することは必要であることから、事務局経費の通信・運搬費に含めて計上することを確認した。但し、今後は状況を見ながら、新しい費目を設けることや Web 会議等を利用した学会運営の環境を整えていくことを考えていくことも確認した。

(6) 第 11 回大会開催校及び大会の概要について

渡邊由之事務局長より、第 11 回大会校については、中止された第 10 回大会の開催予定校であった東大阪大学で実施することが提案され、審議の上、承認された。なお、第 11 回大会の実施方法については、今後の新型コロナウイルス感染症の状況を注視し、Zoom 等を用いた Web 会議による開催と、現地（東大阪大学）での対面による開催の双方の可能性を検討中であることが報告された。

(7) その他

上田孝俊会員から、政府による日本学術会議第 25 期新規会員任命拒否に関する問題について発言があり、日本臨床教育学会としてどのように対応するか議論してほしいという意見があった。この件に関して、井上大樹会員からも、この問題について諸状況を熟慮し、日本臨床教育学会としての対応を検討してほしいという意見があった。両氏の発言を受け、渡邊由之事務局長から、すでにこの問題について本学会としてどのように対応するか、現理事会においてメールによる審議を始めており、新理事会発足後、改めて早急に対応したいという発言があった。

最後に、次期会長、庄井良信理事から会長就任にあたって挨拶があった。

VI 議長解任

議長団が解任され、総会は終了した。

<連絡事項>

北海道の前事務局において、2020 年 10 月までの 5 年 7 ヶ月、事務局幹事として主に会員情報管理及び学会会計管理等の業務を担っていただいた庄井真美会員が、今年 10 月末で退任となる。11 月以降、この役割は、事務局幹事の山内弘美会員に、ご担当いただくことになる。